



## 行事報告

### 共に支えあふ「地域福祉の研修会」

主催：北川副校区社会福祉協議会

#### 生活習慣病予防講座

主催：北川副まちづくり協議会支えあい部会



2月7日、北川副小学校体育館で共に支えあふ「地域福祉の研修会」が開催されました。

第一部は、校区社会福祉協議会が主催し、佐賀市社会福祉協議会の桑原直子氏より、「福祉協力員の活動内容」、「連絡調整会議の重要性」と題し、講演がありました。私たちのまわりには、色んな困りごとを抱える人がおり、助けて！と言えない人がいます。近所でこうした変化に気づくには、日頃からそっと見守り、変化があれば自治会長や民生委員さんにつなぐ、地域での見守る体制作りが大事であると福祉協力員の活動への期待を強調されました。

第二部では、まちづくり協議会（支えあい部会）が主催し、株式会社ミズの田代清一郎氏、福手古典氏、岩永一彦氏より「生活習慣病予防講座」と題し、講演がありました。ヒートショックへの注意などをお聞きした後、実際に体を動かして、毎日ちょっとだけストレッチを行いました。立ち座りスクワットでは腿の筋肉が悲鳴を上げ、日頃の運動不足を痛感しました。  
(事務局長：横尾 浩明)



### 第5回 優しい坐禅会

主催：北川副まちづくり協議会 心を育む部会

2月23日（火・祝）北川副公民館大研修室にて、3名の和尚さんに北川副に出向いて頂き、今年も無事に開催することが出来ました。また、暖かく良いお天気も座禅会を応援してくれました。

当日は、城南中学校の剣道部全員と顧問の先生お二人、一般参加者6名とスタッフ11名総勢32名の参加となり、窓を開け換気しながら人の間隔を空けるなどコロナ対策に配慮しながら開催。

最初に和尚様の講話の後、精神集中のための「生卵立て」はかなり盛り上がり、卵30個のうち25個が床の上で直立不動となり、何かとても不思議な光景でした。中には二個並べて立たせて、皆を驚かせている方もいました。

その後正式な10分間の座禅に入り、警策\*が何度もふりおろされピリピリする静寂と緊張感で張りつめました。座禅という非日常の体験が子供達の情操教育に一役買ったのは間違いのないようでした。

残念だったのは、毎年行っている「ぜんざい」の振る舞いが出来なかったことです。今年の座禅会は目に見えない人類の大敵コロナウイルスとの戦いでもありましたが、来年こそは子供たちが喜ぶ温かい「ぜんざい」を、おかわり大歓迎で食べさせてあげられることを願ってやみません。

\*警策（きょうさく）：座禅の時に肩を打つ木製の棒

(心を育む部会長：福田 英典)



### 令和2年度 地域元気アップ事業

北川副まちづくり協議会では北川副校区の子供たちが明るく・元気に・素直に育つことを目的として、子供を育む様々な事業を支援しています。今年度はコロナ禍で様々な事業が中止となり、主に学校コミュニティ活動を支援しました。

#### 育ち応援団：

地域の方々の畑をお借りしての活動です。子供たちは太陽の下、手も足も泥にまみれて野菜を育てる喜びをしっかりと感じ取っていました。

5月 4年生 3年生の時植えた玉ねぎの収穫

6月 3年生 ジャガイモの収穫

1年生 入学早々のさつま芋の苗植え

10月 3年生 大根・カブ・人参の種植え

1月 3年生 大根・カブの収穫 玉ねぎ苗の植付け



#### 心豊か応援団：

毎月第2・4火曜日に北川副小学校をお花で飾ろう活動です。さらに、小学3年生には年2回6月と11月に花の苗植・種まきの指導を、ふれあい花壇のお手入れは10年間以上されています。また、毎年小学校・中学校の入学式と卒業式では門出を祝って、沢山の生花飾りで祝賀に一役買っています。(心を育む部会長：福田 英典)

### しめなわづくり

今年のしめなわづくりは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、校区社協、自治会長会、民児協など関係各位のご協力で、飾りつけまで終わらせた完成品を配布いたしました。その総数はなんと300個!! 寒い中、ご尽力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

(事務局：村岡 美恵子)



しめなわ準備の様子



飾りつけの様子

## 第3回北川副校区各種団体対抗 グラウンド・ゴルフ大会

### 「体育協会杯並びに佐賀龍谷学園杯」

主催：北川副校区体育協会  
共催：北川副公民館  
後援：北川副まちづくり協議会  
学校法人 佐賀龍谷学園

2月28日(日)に、北川瀬校区各種団体の親睦と交流を目的に、龍谷中・高サッカーグラウンドにて、北川副校区各種団体対抗グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

コロナ禍の中で大会の中止も検討しましたが、各種団体から16チーム(1チーム5名)の参加をいただきありがとうございました。選手の皆様、お疲れ様でした。

閉会式と表彰式は北川副公民館にて、参加者全員での昼食会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

令和3年度も開催予定ですので、各種団体の皆様のご参加をお待ちしています。

#### 大会結果 (敬称略)

優勝 交通安全協会A  
2位 自治会長会A  
3位 自治会長会B  
ホタル賞 女性の会  
ベストグロス賞



入栢 良隆 富田 照美 (体育協会：秀島 光男)

## ニュー「軽」スポーツ体験教室

主催：北川副体育協会

2月14日(日)に北川副公民館の大研修室で、スポーツ推進委員の指導により、公式ワナゲ・いごてだま・ポッチャ・スカットボールなどのニュー「軽」スポーツを体験していただきました。

コロナ禍の中で中止も考えたのですが、毎年楽しみにされている校区民の皆さんへ、コロナ対策を行いながら、3密等を守ってもらい、体験教室を開催することができました。参加された皆さん、楽しく過ごしてもらえたでしょうか。

来年も色々な種目を用意して開催しますので、お楽しみに。(体育協会：秀島 光男)



## 佐賀市地域づくり交流会に参加しました

1月30日(土)、今年度の佐賀市地域づくり交流会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市内11会場(商工ビル・公民館)を結び、Zoomによるオンライン開催となりました。

北川副まち協からは、横尾事務局長・大園企画委員長・大坪事務局員の3名が赤松公民館会場にて参加し、「心は密につながるさがし」をテーマに、新しい生活様式に対応したこれからのまちづくりについて意見交換をしました。(事務局：村岡 美恵子)



# お知らせ

## 桜まつり

今年度の桜まつりは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止いたします。来年は開催できる世の中になっていることを願います。

(広報委員長：横尾 浩明)

## 交通安全協会より

北川副交通安全協会よりお願い

※交通安全活動へご協力ください※

北川副交通安全協会では、現在使用している広報車両(平成15年式)が大変古くなり、新しい車両(ワゴンタイプの軽自動車)を探しています。

皆様方に免許証を返納されて廃車をお考えの方や、それ以外の事情で車を手放す予定がある方がいらっしゃいましたら、北川副交通安全協会へ寄贈していただけないでしょうか?

寄贈していただいた車両は、安全・安心で住みよい北川副校区を目指し、広報活動、立哨指導、交通危険個所の改善活動などに役立てていきます。皆様の、交通安全活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

寄贈に関する問合せ先

交通安全協会北川副支部  
支部長 西岡 義広 0952-22-6357  
事務局 山中 輝見 090-4343-0228

## こかぶっこからのお知らせ

子育てサークル「こかぶっこ」(主催：北川副青少年健全育成会)は、令和3年3月をもって終了させていただきます。利用者で、後にスタッフとして活動された平野佳美さんに思いを寄せていただきました。

(青少年健全育成会：櫻田 恵美子)

子育て中の私は、21年前に「こかぶっこ」に出会いました。申し込みが必要無くだけでも参加できる子育てサロンがあると知りました。当時、北川副校区外に住んでいましたが、「いつ来てもいいよ!」と聞き、娘と一緒に参加する時だけ気軽に楽しく参加させていただきました。



2000年頃の「こかぶっこ」の様子

その娘が小学校に入学してからご縁をいただき、「こかぶっこ」のスタッフのお誘いを受けました。スタッフとして初めて、久しぶりに参加した時は緊張でドキドキでしたが、とても楽しかったことを今でも覚えています。

今まで15年間続けられたのは、「無理せず出来る時だけでいいよ!」と言ってもらったからです。私はその言葉に甘えてばかりでスタッフとして半人前でしたが「いつでもだれでも!」モットーの「こかぶっこ」から地域活動の基盤を学び、それが私の原動力になりました。親子でお世話になったことにとても感謝しています。

最後に「♪さよならあんころもち またきなこ!」  
どうもありがとうございました (こかぶっこスタッフ：平野 佳美)

## 編集 後記

振り返れば令和2年は、変わり種のウイルスまで生み出したコロナ禍の年度でした。予定された行事の大部分が取り止めにりましたが、このように厳しい状況の中、編集に携わった委員の面々は、情報集めに奔走し、何とか格好をつけたところです。令和3年度はコロナが収まり、マスク無しの笑顔で執筆に取り組みめる日々となることを願い、ペンを置きます。

(長寿会：西津 昇)